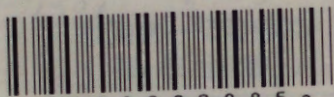


文部
讀本
小學
習字帖
高等科用
一

福岡縣
尋常師範
學校

圖書 和圖書 遡



a 1 3 8 0 3 3 2 8 8 5 a

福岡教育大学蔵書

教育 部		道 項	
教授 目	書 目	次	冊
全	冊ノ内第	冊	冊
分類 番	第	372.82	號

T1

72

F7

MADE IN JAPAN

福地源一郎 著

正價金七錢

文部
讀本
小學
習字帖
高等科用
一

海石村田浩藏書

我日本帝國ハ數千年ノ昔ヨリ萬
世一系ノ帝統御シ給フ獨立國ニ

シテ皇御國トモ謂ヘリ然レバ我
等臣民タルモノハ常ニ身ヲ修メ

業ヲ務メテ亞細亞洲ノ外ニテモ
富强ヲ競フノ心懸緊要ナリ

追々暖氣相成底處皆々様御揃
活健勝之段奉賀辰初々候へ喜

左郎君、御老人ハ遊獵ヲ好ミレ
候々山野ヲ驅ケ廻ハリ鳥獸ヲ取

り時トスレバ鹿子ナド捕へ歸
ラレ候事モ有之候由生等モ休日

ニハ奮發シテ遠近ニ遊ビ精密ナ
ル觀察ヲ為シ唯知識ヲ廣ムルノ

ミナラズ大ニ體力ヲ養ヒ候ハ
如何此儀迄相談申上候以上

人口戸數多ク商賈製造ノ業ナド
繁キ處ヲ都會ト稱フ東京大阪京

都ハ其最盛ナル地ナリ東京ニ
宮城アリ其周圍ニ諸官省ヲ始

メ縱横ニ市街アリテ邸宅肆店櫛
比シ繁華言フベカラス名所ハ上

野、淺草、公園、向島、飛鳥山等ニ
テ四時遊客雜沓ス殊ニ學校ハ甚

多ク大中小學校ハ勿論高等師範
商業、工業、美術、音樂、諸校博物館

書籍館等ハ幾何ナリヤ算ヘ難キ
程ナリ以テ文化ノ盛ナルヲ知ル

ベシ

一滴ノ水モ疑ヲ起シテ研究スレ

バ其性質ヲ知ルノ機會ナキニ非
ズ草ニ置ク露モ折節ニ降ル雨モ

其理ヲ考フレバ別ニ異ナルヲナ
キヲ悟ラン集マレバ流動シテ河

トモナリ煮レバ蒸發シテ氣體ト
ナル春ノ霞夏ノ雲秋ノ霧冬ノ雪

是皆其狀態ノ變化ニ過ギズ

拜啓今日ノ讀書ハ上古ノ民ト

申之所三祖先穴居茅菅屋
根縛壁管皮絕疊衣服左衽袖帶

褱裳冠頤飾珠髮櫛素髮鳴尊御
歌第振耀歌歌舞酒宴等事又高

貴墓周圍、埴輪、事等、誠ニ面
白ク存候所、欠席ニ付、沙客考迄ニ

御報申上、候頓首

横濱、安政六年、開港場ニシテ

灣内水深、船舶往來常ニ絶エ
ズ、縣廳、稅關、燈臺、局、町會所等アリ

市街ハ貿易ノ業盛ニシテ其輸出
入物ハ生絲、種紙、茶、漆器、銅器、綿、唐

絲金巾、唐縮緬、砂糖、石油等ナリ西
洋諸國へ航海モ亦本港汽船ノ

便ニ依ル者多シト云フ

郵便を以てヤルハ之を照雄の病

を松ひく宜く母様も健康
におえり事私も無事ふくじ

いまだ心安く思召下さるべく
其外此事いさゝか次に中へ

一庭の朝顔の花は青きよき
そめ候

一園の植物も若葉すきく種と
結びたるも見え候

一 大工修吉は江戸舟屋の西によ
りて建築より瓦脚を官ど

も入り込み居りし人夫いさばど
雇ひやりさしる方家族のうち

よく聞ふ令えせ候

一つもの道具屋まゐり瑪瑙の

勾玉など珍らしい古物も能に

つとめ説ふ入まきたきよりやい

まゝ汽車此便にて送りまゐる
せむ

一 此地は名中一おふ古き都みそ
神社佛閣名所舊蹟ふと少から

ぬより何とぞ写真を以送り下
され度い又西陣織の襦子に帯

と友禪あて嵐山清水をどれ景
色と深めたるもの多撰び以送

里下はるづきやう母上より
西頼より候

まづも四節がう西身所大切り遊
ばさき一日前早く西帰りあせ

られまゝいめぞ度りし

一箇のれ乃表に見えい責まじ所歎

能像い諸標よ渡らせ置る哉と

の所尋よつまに答なりそ彼方の

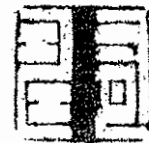
芳仲哀天皇と仰じ奉る帝の御
后少く氣長之姫尊とまをー世ふ

名高き神功皇后様の御姿と承り
惟女性よありまーとと三韓を

さへ征伐せむ勢餘ひし程を
く勇まき所方出ひしより尚

くりぬえ高等小學讀本のふ
見名紙

海石村田浩藏書



版權所有

明治四十四年三月十六日
印刷出版

同年五月一日

訂正再版

文部省檢定濟

著者

福地源一郎

東京府平谷

書者

村田浩藏

大阪府平民

大阪東區十二新町七十五番屋敷

發行兼
印刷者

西田傳助

東京府平民

東京深川公園地第三十四番

印刷

製本

發賣

所

繁本良之助

大阪東區十一新町七十五番屋敷

廣岡幸助

大阪東區四丁目二十二番

廣岡南一居

同大阪東區四丁目二十二番

大泉圖書會社

同大阪東區四丁目二十二番

同支社

大阪東區難波南町七十三番屋敷

